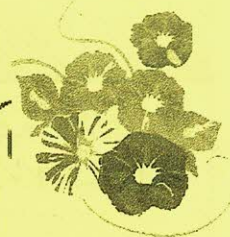


山都まちづくり協議会 かわら版 第14号



トピックス

■NPO法人みんなと湊ネットワーク活動内容視察

訪問日時：令和7年7月8日(火) 午前10時～正午

訪問場所：会津若松市湊基幹集落センター

参加者：15名

- ・NOP法人みんなと湊まちづくりネットワーク
理事長：小桧山昭一さん
事務局長：坂内美智男さん
湊地区地域おこし協力隊：赤澤遼太さん
説明者：桑野紘平さん
株式会社 東海理化 総務部 地域共創室
・山都まちづくり協議会：11名（役員・会員）

◆主な事業

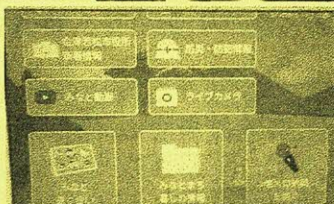
- ・みなとバス運行事業
地域内交通（300円/回）
- ・おでかけふれあいサロン
高齢者など集落間交流の場
- ・湊産青空農産物直売所
- ・学校給食、子供食堂への野菜提供
- ・湊まち全体で、地域スポーツ支援
- ・基幹集落センターの指定管理受託
住民が集まる場づくり
- ・企業との連携
コスモエコパワー(株)、(株)東海理化

◆湊地区の概況

- ・昭和30年に会津若松市に編入
- ・人口1,459人、614世帯
(2024年11月現在)
- ・高齢化率43%(市全体約32%)

◆主な事業

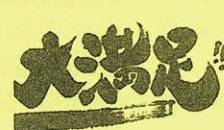
- ・みなとチャンネル
CIM回線を使用し、スマートフォン、
タブレットで通信
- ①バス予約②見守りサービス(体調
の状況：民生委員)③地域情報発信
(協議会)④市役所からのお知らせ等



■第2回湯ったり健康・交流の集い

- ・開催日時：令和7年7月9日(水)
- ・参加者：24名(申込21名、社協1名、スタッフ2名)

①『詐欺防止講話』山都駐在平田巡查部長
電話が掛かって来る(「オレオレ詐欺」「還付金
詐欺」)インターネットを悪用(架空料金請求詐欺)
パンフレット(金融商品詐欺)、突然自宅を訪問等



②健康体操：ケアホーム佐々木先生
手首・指の体操、頭の体操、足の体操
朝の体操、昼の体操、夜の体操
65歳以上の方の運動基準「メッツ」等



令和7年7月31日 発行：山都まちづくり協議会事務局

【連絡先】携帯電話：070-4425-0585

E-mail：yamatomachi641@outlook.jp

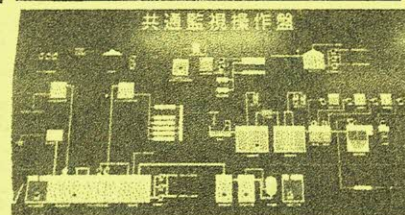
トピックス

■環境センター山都工場見学

- ・開催日時：令和7年7月16日(水)
午前10時～午前11時30分
- ・参加者：9名
喜多方市のごみ排出量 16,969 t (令和元年度)
1人1日当たりのゴミ排出量 975 g
リサイクル率 8%
プラスチック製容器包装リサイクル
搬入量 337 t (令和4年度)
出荷量 166 t
製品出荷率 49.3%
⇒職員の皆さんが、大変ご苦労されているようです

※リサイクル品の注意点

出来るだけきれいにしてから出す
汚れがひどいものや、異物が付着
しているものは、可燃ごみとして
出してください



■これからのイベント案内

■大学生と集落の協働による地域活性化事業

- ◆事業受託者：獨協大学 地域活性化プロジェクト山都町チームに決定
メンバー：生徒10名、先生2名

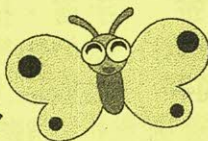


- ・活動の目的
福島県では、柔軟な視点や感性、行動力など『外からの力』を持つ大学生等と集落が交流する中で、地域の復興・活性化を図り、集落の応援団（サポーター）を育成することを目的としている
- ・活動内容
1年目：委託契約期間中に現地活動（1泊2日×2回以上）を実施（令和7年度）
集落内の地域資源の調査や、住民ヒアリングなどの実態調査を行い、集落の現状や課題を把握した上で、集落活性化策を提案する
2年目：委託契約期間中に現地活動（1泊2日×3回以上）を実施（令和8年度）
1年目に提案した集落活性化策の実証活動を行い、その活動から得られた効果や改善点をまとめる
3年目：委託契約期間中に現地活動（1泊2日×4回以上）を実施（令和9年度）
主体的な取組の伴走支援を行う
4年目：委託契約期間中に現地活動（1泊2日×2回以上）を実施（令和10年度）
取組がより効果的になるよう伴走支援を行う

■昆虫や生き物探求講座

- ・とき：令和7年8月18日(月)
午前10時～午前11時30分
- ・ところ：山都公民館
- ・対象者：小学生
- ・申込み：小学校へ応募チラシを配布
しました！

山都に生息している昆虫や、生き物の
生態を学ぼう！



■eスポーツ体験交流会

- ・とき：令和7年8月18日(月)
午後1時～午後4時
- ・ところ：山都公民館
- ・対象者：小学生
- ・申込み：小学校へ応募チラシを配布
しました！
- ・競技：ボーリング、バレーボール、テニス
ゴルフ、ちゃんばら等！

